

患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____ No.1/3

	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
	入院当日	2日目 (手術6日前)	3日目 (手術5日前)	4日目 (手術4日前)	5日目 (手術3日前)	6日目 (手術2日前)	7日目 (手術前日)
目標 毎日看護師と 評価します	・血圧測定や薬の自己管理ができる ・感染症になりやすいなど、薬の副作用が理解できる						
内服 注射	・免疫抑制剤の内服 開始(8時・20時) 						
検査	・心電図 ・レントゲン ・呼吸機能検査 ・血圧脈波	・採血  ・骨密度(日付未定)		・ブドウ糖負荷試験		・採血 	・8時～23時 免疫抑制剤 血中濃度採血
治療 処置	透析がある方 透析室は3階です 透析9:15から 						
	循環器内科 口腔外科 眼科 などの受診があります。						口腔外科受診
食事 飲水	 透析食もしくは腎不全食がでます  栄養指導があります						21時から絶食 
清潔	透析日以外はシャワー浴ができます						必ずシャワー浴してください
排泄	ウロゼント、もしくは尿カメで24時間蓄尿をしていただきます 						
安静 活動	院内は自由に活動してください 						
説明 指導	・病棟をご案内します ・薬剤師が免疫抑制剤の説明をします 				医師より手術の説明があるので 家族の同席をお願いします 	麻酔科医師と手術室 の看護師による術前 訪問があります	



患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____ No.2/3

	月 日		月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
	8日目（手術当日）		9日目	10日目	11日目	12日目	13日目	14日目	15日目
	手術前	手術後	（術後1日目）	（術後2日目）	（術後3日目）	（術後4日目）	（術後5日目）	（術後6日目）	（術後7日目）
目標 毎日看護師と 評価します	・安静が守られている		・歩行ができる		・尿閉の症状・所見がない		・水分管理の必要性がわかる		
	・拒絶反応の症状・所見がない（尿量が保たれている）								
	・創痛のコントロールができています								
	・バイタルサインが安定している						・薬を間違いなく内服できる		・自分で薬の管理 ができる
	・合併症の症状・所見がない：□胸部症状 □出血 □腹部膨満感								
内服 注射	・点滴を します 	・点滴の管が入っ ています ・20時から免疫 抑制剤を内服しま す 	・点滴をします 	・点滴をします	・点滴をします	・点滴を抜去し ます	退院基準：□身の回りのことが自分でできる □創感染症がない □創痛が自製内で経過する 		
検査	・免疫抑制剤の 血中濃度採血 2時・6時 	・採血 ・レントゲン 	・免疫抑制剤の 血中濃度採血 8時 ・レントゲン ・採血 	・免疫抑制剤の 血中濃度採血 8時 	・免疫抑制剤の 血中濃度採血 8時 	・免疫抑制剤の 血中濃度採血 8～23時 ・尿検査 ・膀胱造影 	・免疫抑制剤の 血中濃度採血 2時 ・尿検査 	・免疫抑制剤の 血中濃度採血 8時 ・尿検査 	
治療 処置			・ガーゼ交換 ・口腔外科受診	・ガーゼ交換 ・硬膜外麻酔抜 去	・ガーゼ交換 ・ドレーン抜去				
食事 飲水	・7時～絶飲食 	医師の許可で飲水 可能です 	昼から全粥、夕 から常食となり ます						
清潔	着替えをします	おしぼりで顔を拭 きます	タオルで体を拭きます 			ドレーンがまだ挿入されている場合は防水テープをして シャワー浴できます 			
排泄		尿道留置カテーテルがはいっています 				検査後、尿道留 置カテーテル抜 去	←蓄尿再開 		
安静 活動	・病棟内 ・安静度自由	寝返りは できます 	看護師と 歩行します 						
説明 指導		・術後は病棟を移動します ・深呼吸、痰出しをします		8階西病棟に 戻ってきます		自己管理を行います 		服薬指導があり ます 	

患者氏名：_____様 入院病棟：_____病棟 主治医：_____ 受け持ち看護師：_____ No.3/3

	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
	16日目 (術後8日目)	17日目 (術後9日目)	18日目 (術後10日目)	19日目 (術後11日目)	20日目 (術後12日目)	21日目 (術後13日目)	22日目 (術後14日目)	23日目 (術後15日目)	24日目 (術後16日目)	25日目：退院 (術後17日目)
目標	- 水分管理の必要性がわかる - 自分で薬の管理ができる				- 日常生活の注意点について理解できる：□感染予防ができる - 薬物療法について理解できる：□薬を飲み続ける必要性がわかる					
	- 創痛のコントロールができています - 拒絶の反応、所見がない（尿量が保たれている）						日常生活の注意点について理解できる：□退院後の緊急時の対処がわかる □退院後の生活について分からないことを聞くことができる			
内服										
検査	- 免疫抑制剤の血中濃度採血 8時 - 尿検査 			- 免疫抑制剤の血中濃度採血 8～23時 - 尿検査 	- 免疫抑制剤の血中濃度採血 2時 - クレアチニン検査 	- 免疫抑制剤の血中濃度採血 8時 - 尿検査 				
治療 処置										
食事 飲水										
清潔										
排泄					24時間尿のクレアチニン検査 6:00～ 6:00迄 (1回目は破棄) (最後はためる)					
安静 活動										
説明 指導	- 退院指導 - 薬剤指導 - 栄養指導  		時期については前後する場合があります。 その都度お知らせします。				*退院の前に、移植科の外来へ行きます。 手続きの件や、受診時の注意点を教えてください。 *経過が順調であれば退院を検討できる時期です *このスケジュール表はあくまでも予定のため、術後の経過によっては前後することがあるのでご了承下さい			

退院基準：□身の回りのことが自分でできる
□創感染症がない
□創痛が自制内で経過する

